

次号
特集ホスピタリストのための
画像診断

② 脳脊髄編

ホスピタリスト (=総合内科医、総合診療科医などの若手～中堅の病棟ジェネラリスト) が臨床診断を考えると、「最初に画像をもとに考える」ことはあまりなく、病歴情報や身体診察の結果からまず鑑別を挙げ、血液検査や画像を補助的な意味合いで用いることが多くなります。臨床の現場で画像からの情報を有効に活かしていくためには、現代医療の基盤としての画像診断の素養と、頻度の高い疾患、臨床的に重要性の高い疾患について、up to dateな治療方針をふまえた、一歩深い知識をもつことが強く求められます。

好評の2020年刊行「ホスピタリストのための画像診断 ①胸部・縦隔編」に続き、今回、第2弾の特集として「②脳脊髄編」を企画しました。治療の流れのなかで押さえておくべき画像診断の知識、診療のヒントを執筆いただき、専門家の思考回路、専門家はここを見ているといったエッセンスをご教示いただきます。ホットなトピックとなっているところも一歩踏み込んでご紹介します。

総論

第1章 頭部CTの読影手順

第2章 頭部MRIの読影手順

第3章 造影の必要な頭部CT・MRI

【コラム1】特徴的な所見からのアプローチ

【コラム2】画像所見で診断できるもの、診断が難しいもの

第4章 脊髄MRIをオーダーすべき時、緊急性の高い所見

【コラム3】椎体炎と関連疾患

【コラム4】AIと画像診断

各論(脳血管障害・外傷)

第5章 脳梗塞

第6章 脳出血

第7章 くも膜下出血、静脈洞血栓症・静脈性梗塞

第8章 頭蓋骨骨折、脳ヘルニア、びまん性軸索損傷

各論(非血管性・非外傷性)

第9章 脳腫瘍

第10章 髄膜炎、脳炎

第11章 脱髄性疾患

第12章 代謝性疾患

※誌面の都合により、内容が変わることがあります。

■ Vol.1 (2013年)

No.1 ホスピタリスト宣言

No.2 感染症

■ Vol.2 (2014年)

No.1 腎疾患

No.2 膠原病

No.3 消化管疾患

No.4 緩和ケア

■ Vol.3 (2015年)

No.1 呼吸器疾患1

No.2 外来における予防医療

No.3 循環器疾患1

No.4 血液疾患

■ Vol.4 (2016年)

No.1 代謝内分泌

No.2 周術期マネジメント

No.3 腫瘍

No.4 他科の知識1

■ Vol.5 (2017年)

No.1 神経内科

No.2 呼吸器疾患2

No.3 感染症2

No.4 老年科

■ Vol.6 (2018年)

No.1 腎疾患2

No.2 糖尿病

No.3 肝胆脾

No.4 心不全

■ Vol.7 (2019年)

No.1 外来マネジメント

No.2 総合内科のための集中治療

No.3 抗血小板薬、抗凝固薬のすべて

No.4 内科エマージェンシー

■ Vol.8 (2020年)

No.1 アレルギー

No.2 画像診断①胸部・縦隔編

No.3 手技

No.4 病棟管理

■ Vol.9 (2021年)

No.1 膠原病2

No.2 内分泌疾患2

No.3 不整脈1

No.4 不整脈2

■ Vol.10 (2022年)

No.1 身体診察

No.2 脳梗塞

No.3 画像診断②脳脊髄編

No.4 感染症3

2023年2月11日開催予定のJHNセミナーのテーマは「ジェネラリストのための脳神経内科アップデート」です。本特集のエディター、井口正寛先生がコーディネートしてくださっています。詳細は210ページのリンクからご確認ください。オンラインで週末の半日をたっぷり勉強していただくのが新たな定番となりつつあります。なかなかのボリューム感ですが、毎回の皆さまのアンケートからは大変ご満足いただいている声が聞かれます。実はこのように「同じ時間にみんなで勉強している」と思えることは、いかにオンラインで便利になったとはいえ、学習の面で1つの重要な要素なのではないかと考えたりします(オンデマンドも予定)。そして「雑誌」とはそういう場でもあったはず、と思います。いよいよ創刊の新雑誌、BeyondERも皆さまにワクワクしていただける内容をお届けします。本誌も先輩誌として、ここは踏ん張りどころ。チャレンジングなテーマに取り組んでいきます。

● 広告 BMJ...206

一覧

JHospitalist Network...210

医学書院...368, 369

ゲネプロ...205

南江堂...243

日本医事新報...337

Vol.10 No.2 (第36号) 2022年12月1日発行

Hospitalist

(1部) 定価: 本体4,600円+税

ISBN 978-4-8157-2022-3

発行者 金子 浩平

発行所 株式会社 メディカル・サイエンス・インターナショナル
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-36
電話: 編集部 03-5804-6056 FAX: 編集部 03-5804-6054
販売部 03-5804-6051 販売部 03-5804-6055
URL: <http://www.medsico.jp> Eメール: hospitalist@medsico.jp
振替: 東京 7-28572

印刷所 横山印刷株式会社 電話 03-3622-6161
広告取扱 メディカルブレーション 電話 03-3814-5980
日本医学広告社 電話 03-5226-2791
文京メディカル 電話 03-3817-8036
福田商店広告部 電話 06-6231-2773

本誌の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)メディカル・サイエンス・インターナショナルが保有します。本書を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】<出版者著作権管理機構 委託出版物>本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。